

協栄ではESG経営の推進のため、SDGsの取組をISO26000の7つの中核主題とESG重要テーマに照らして検証・整理し、マテリアリティ(重要課題)を抽出しています。

それらの取組と、SDGs17の目標・169のターゲットとの関連性を一覧にしました。本業を通じて社会課題の解決に貢献してまいります。

ESG	ISO26000 7つの中核課題	ESG 重要項目	協栄の主な取り組み	マテリアリティ(重要課題)	SDGs17 目標との関連性																	
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
G	組織統治	コーポレート・ガバナンス	企業統治																16.4 16.5	17.16 17.17		
			内部統則の整備																	16.4 16.5	17.16 17.17	
		リスクマネジメント	グループ全体のリスクマネジメント																	16.4 16.5	17.16 17.17	
			データセキュリティとプライバシーの保護 (ISO27001 に基づく)	テクノロジーの活用																	16.4 16.5	17.16 17.17
		組織としての意思決定	SDGs推進委員会の設置・サステナビリティの推進	持続可能な人材基盤					4.7												16.4 16.5	17.16
		コンプライアンス	関係法令の遵守 (ISO認証を含む) とコンプライアンス教育	安全・安心					4.4												16.4 16.5 16.6 16.10	
S	公正な事業慣行	公正な取引の遵守	取引等に関する法令の遵守	安全・安心														10.3		16.4 16.5 16.6 16.b		
		サプライチェーン マネージメント	サプライヤーとの関係の強化									8.7 8.8	10.2 10.3							17.17		
	人権	人権	人権デューデリジェンスの推進					5.1 5.5				8.7 8.8	10.2 10.3									
	労働慣行	従業員の健康・安全	働きがいを支える労務管理とハラスメント防止体制の強化	持続可能な人材基盤				4.4 4.7	5.1 5.5				8.5 8.8	10.3 10.4								
			従業員のウェルビーイングを支える健康経営の実践	持続可能な人材基盤				3.4					8.5 8.8									
			労働災害ゼロを目指す安全衛生活動とリスクマネジメント					3.9					8.8							16.6		
		人材育成及び訓練	人材獲得と定着に向けた多様性と働きがいのある職場づくり										8.5 8.8	10.3								
			社員の能力開発と資格取得推進などキャリア形成支援による 人材価値の向上	持続可能な人材基盤				4.4 4.7					8.5									
			地域防災力向上と従業員の命を守る訓練体制の構築					3.d							11.5 11.b						17.17	
	ダイバーシティ・ インクルージョン	多様性を尊重した職場づくりと女性活躍の推進	持続可能な人材基盤				4.5 4.7	5.5				8.5 8.8	10.3							17.17		
	消費者課題	苦情処理	顧客対応における人権尊重とカスタマーハラスメント防止体制の構築					5.1				8.8	10.3							16.1 16.6 16.b		
	コミュニティへの 参画及び コミュニティの発展	コミュニティと地域活動	地域共生と自治体連携による持続可能なまちづくり	安全・安心										11.3 11.4 11.7 11.b						17.16 17.17		
		コミュニティとスポーツ	命を守るプールの安全教育とスポーツを通じた地域共生の推進				3.4 3.d	4.7		6.b				11.5 11.7							17.17	
		コミュニティと文化	文化施設を支える安心・安全な環境づくりと芸術文化の共創					4.7						11.4 11.7							17.17	
コミュニティ活動における 新技術の利用		清掃ロボットの活用による安全・衛生的な環境づくり	テクノロジーの活用				3.9			6.3		8.2 9.4		12.5								
E	環境	気候変動・大気汚染の防止	社有車の脱炭素化と大気質改善への移行 (エコカー導入)	環境				3.9			7.3 7.a			11.6	12.2	13.2						
			業務 DX によるペーパーレス化と業務効率化	テクノロジーの活用				3.9				8.2 9.4			12.4 12.5	13.3						
	廃棄物とリサイクル	ユニフォームの再資源化による循環型社会の推進	環境											12.2 12.4 12.5					17.17			
	生物多様性の保全	公園自然保全による生物多様性と地域共生の促進											11.7				15.1		17.17			
	水の管理	アルカリイオン水による環境配慮型清掃の推進	環境						6.3 6.4			9.4		12.4		14.1						

※本マトリクスは現時点の当社の活動状況に基づいて千葉商科大学客員教授・笹谷秀光氏の監修により作成しております。今後の社会環境の変化や事業展開に伴い、取り組み内容および関連するSDGsターゲットは適宜見直し、更新してまいります。